

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

いろいろな音がきこえるよ

神山小 六年 鎌田 美姫

「いろいろな音がきこえるよ。」

私は、家族と大川の滝に行きました。

大川の滝の音は、「ドンドン。」

川の音は、「ガーザーイン。」

「いろいろな音がきこえるよ。」

最初に大川の滝に来た時は

大川の滝は、「大きな滝だなあ。」と思いま

した。

天気の良い時は、おだやかな滝だけど、雨

のふつた後や台風の後には、滝の流水がものす

ごく激しくって、滝のしぶきがいつもよりも、

たくさんふつてきます。

ようち園の時も大川の滝に行きました。

お母さんの仕事の人の子どもと大川の滝の川

で遊びました。その時の滝の流るは、おだや

かでした。天気がよくて、滝よりもちよっと

下流の川で遊んだので、とても気持ちよかっ

たやす。

No. 1

(不許複製)

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。



- 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
- 2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

家族でも大川の滝に行きました。その時の
 滝の流木は、とても激しくて、しぶきがとん
 でくるくらいでした。写真をとったりして、
 とても楽しかったです。家族では、あまり行
 かないけれど、いけてとてもうれしかったです。
 私は、いろいろな音がきこえるよ、と思っ
 たのは、家族でいたり、お母さんの仕事の
 人といったりして、とても楽しかったです。大
 川の滝のいろいろな音がきこえたからです。

- 3 詩はどの行も三ばんめマスから書き頭をそろえましょう。
- 4 書き終わったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)

